

令和元年度 〈一般市民向け募集要項〉

◎場所

松山大学 H2A教室 (樋又キャンパス2階)

松山市文京町4番地2 TEL(089)926-7137

※駐車場はありませんので公共の交通機関をご利用ください。  
(駐輪場は有り)

◎募集定員

一般市民100名 (松山大学の学生と共に受講)

※申し込みが定員を超える場合は抽選とし、受講の可否については後日 (9月上旬～中旬) 郵送にてご案内いたします。

◎受講資格

松山の歴史・文化や観光に興味のある方

◎受講料

無料 (但し、テキスト代1,000円 [税別])

※メインテキスト「松山観光文化コンシェルジェ検定ガイドブック」  
第四版 (松山商工会議所・(公財)松山観光コンベンション協会刊)

※現地講習会の入館料等は主催者側にて負担

◎コンシェルジェ認定

第8・9回 (現地講習会)、第15回 (授業のまとめ (学生のみ)) を除く、講座12回のうち9回以上出席された方には、「松山観光文化コンシェルジェ (中級) 認定証」を授与します。

松山観光文化コンシェルジェ講座

ふるさと  
ふれあい塾

Matsuyama  
Furusato Fureai-Juku

ふるさとの魅力、  
再発見!  
松山の観光・歴史・  
文化を学ぶ。

松山大学との連携による市民公開講座

開講  
期間

令和元年 9月30日 月 — 令和2年 1月20日 月

自らが地域を愛し、「松山の良さ」を再認識していただくとともに、観光客の皆様を「おもてなしの心」をもってお迎えするためのホスピタリティの向上と、松山の魅力について自信を持って案内できる人材の育成を目的に、「松山大学 特殊講義」として学生及び一般市民を対象とした公開講座を実施します。是非ご受講ください。

※申し込み締め切り 8月30日 (金)

※毎週月曜日の3時限目 (12:30~14:00) ※現地講習会は、12月7日 (土) 約3時間 ※カリキュラムは裏面参照

【問い合わせ先】松山商工会議所 地域振興部 〒790-0067 松山市大手町2-5-7  
TEL 089-941-4111 FAX 089-947-3126 E-mail:jemcci@jemcci.jp <http://www.jemcci.jp>  
主催/松山商工会議所、松山大学、松山市、(公財)松山観光コンベンション協会、(一社)愛媛県観光物産協会  
共催/松山市タクシー協会、道後温泉旅館協同組合、愛媛ホテル協会

# カリキュラム

[日時] 毎週月曜日3時限目 12:30~14:00

[会場] 松山大学 樋又キャンパス H2A教室

回数	開催日	テーマ	講師	内容
1	9/30 (月)	【開講式】 松山のこれからの「観光まちづくり」	愛媛大学法文学部 准教授 米田 誠司 氏	資源に恵まれた松山で滞在してもらうためには、「観光まちづくり」が重要です。これからのかたちを一緒に考えてみませんか。
2	10/7 (月)	松山城と足立重信	伊予史談会 門田 恭一郎 氏	松山城の築城について、加藤嘉明の生い立ち、松前から勝山への移転、築城奉行足立重信の功績を水利事業・城下町経営などの詳細から説明してみたい。
3	10/21 (月)	地元の魅力を、楽しく伝えよう。 伝達力アップの秘密!	ラジオパーソナリティー/タレント 井坂 彰 氏	たくさんの魅力を持つ松山市。その魅力を他人に伝える時、ちょっとした伝え方の工夫で、魅力が倍増するかもしれません。おしゃべりのプロが、情報を正しく、かつ楽しく伝えるコツを伝授します。
4	10/28 (月)	おいしい記憶 食べることは生きること	食文化・料理研究家/作曲家 中村 和憲 氏	食は命の源。ふるさとの「おいしい記憶」は人生にわたって励ましてくれる深い自己肯定感。豊かな時代だからこそ大切にしたい、体が喜ぶこと・私たちの食のルーツを知り、一人ひとりの未来を輝かせるために今できることを考えます。
5	11/11 (月)	戦略的マーケティングの 活用等による愛媛県の観光振興	愛媛県経済労働部観光交流局 <small>はままつ いちろう</small> 局長 濱松 一良 氏	戦略的マーケティングとは。その手法の活用等が、どのように観光振興につながるのか。愛媛県の取組事例を交えて紹介します。
6	11/18 (月)	松山市の観光施策について	松山市長 野志 克仁氏	魅力ある観光資源、道後温泉の今とこれから、まちづくりなどについてお話します。
7	12/2 (月)	新元号「令和」と『万葉集』と子規	松山市立子規記念博物館 館長 竹田 美喜 氏	新元号「令和」と『万葉集』巻五の太宰の帥大伴旅人の「梅の花の歌三十二首」の序、そして短歌革新をした子規との関係を探ります。
8 ・ 9	12/7 (土)	現地講習会 (名所概要説明) 3コースから選択 ※松山大学生は必須、一般受講者は希望者のみ	・松山観光ボランティアガイド ・現地案内人 他	主要観光地ガイドによる実地研修。テーマに沿ったまち歩きにより松山を代表する観光資源に触れてみましょう。
10	12/9 (月)	愛媛県バスケットボール 文化醸成に向けて	(株) エヒメスポーツエンターテイメント 取締役事業推進部長 開 大輔 氏	日本で新しく発足した男子プロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE」。リーグの発足と同時にチームを創設し、4年目のシーズンを戦っている愛媛オレンジバイキングスの「今」をお話させていただきます。
11	12/16 (月)	南北朝内乱の時代を生きる忽那氏	伊予史談会 会長 山内 譲 氏	中世の松山市域で活動した有力な武士勢力の一人に、中島を本拠にした忽那氏があります。その忽那氏が南北朝内乱の時代をどのように生きたのか、その様子をたどります。
12	12/23 (月)	松山を作った偉人たちの 歴史遺産探し	愛媛大学社会共創学部 教授 山口 由等 氏	松山のまち作りの歴史を、足立重信や小林信近、森盲天外らの資料や歴史遺産と共に紹介します。歴史を感じながらこの街を歩いてみて下さい。
13	1/6 (月)	愛媛の方言をしっかりと学ぶ	松山大学 名誉教授 久保 進 氏	皆さんにおなじみの愛媛の方言を、つまみ食いではなく、地域の歴史や文化を踏まえた上で言語学の知見を用いて平易にお話しします。
14	1/20 (月)	【閉講式】 地域活性化の方策について	講座コーディネーター/松山大学経済学部 教授 松本 直樹 氏	講座でこれまでに学んだテーマの中から、改めてグループ単位で意見交換することで、徐々に議論を深めながら、最後には全体でも共有し、地域への想いを形にしましょう。
15	2/3 (月)	授業のまとめ(テスト) ※松山大学の学生のみ	講座コーディネーター/松山大学経済学部 教授 松本 直樹 氏	—

※都合により内容・講師等が変更になる場合があります。

キリトリ線

松山商工会議所 地域振興部 行

令和 年 月 日

令和元年度 ふるさとふれあい塾 ~松山観光文化コンシェルジェ講座~

## 受講申込書

(フリガナ) 氏 名			性 別	年 齢
			男 ・ 女	歳
住 所	〒 —			
T E L		携帯電話		
E-mail				
勤務先等 (学校名)				

本紙に必要な事項をご記入の上、下記番号にFAXもしくはメールにてお送りください。

FAX

(089) 947-3126

E-mail

jemcci@jemcci.jp

ご記入いただいた個人情報、当講座の主催・共催団体等からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。